

## e-learning の毎年受講について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2016年6月29日）

標記の件について、毎年受講義務の撤回を求める。

情報セキュリティについては、絶えず発生している新たな脅威を学び続けなければならないことは重々承知している。

しかし、それだけならば KULASIS など新たな注意喚起を随時発信すれば事足りるのであり、重複する内容も含めて毎年受講する意義はもっぱら復習にあると思われる。

だが、e-learning の内容は、枝葉末節な知識や前述の新たな脅威を除けば、そもそも大学に入ってから習うまでもない常識であり、多大な時間をかけて復習する必要があるとは考えられない。

まして、6月末に告知して7月末までに受講せよとは、期末試験等で学生にとって最も多忙な時期を狙って何を言い出すのかとの印象を拭えない。

【回答】（回答日：2016年8月3日）

（情報環境機構より）

本学を取り巻く情報セキュリティの現状は、ご指摘の通り、絶えず新たな脅威が発生し、重大な経営課題となっております。学生の皆様におかれましても、情報セキュリティインシデントに巻き込まれることなく、本学にて安全に情報環境をお使いいただくためには、ウィルス感染やID盗用などの脅威、その対応などをお伝えし続けることが重要です。ひとたび情報セキュリティインシデントに巻き込まれると、数週間から数か月にわたり非常に煩わしい思いを経験することになり、勉学にも影響を及ぼしかねません。勉学に利用しているパソコンがウィルスに感染すると、長期にわたってパソコンが使えず勉学ができないという事態も発生するかもしれません。

そのために本学としては、従前より情報セキュリティ e-Learning を運用しており、昨今情報セキュリティを取り巻く環境が厳しさを増しているため、受講促進を強化することにいたしました。

今年度は、情報セキュリティ e-Learning 教材を一新しましたので、すべての項目について受講いただくことといたしました。これらの中には、昨年度以前の教材と同様の内容のものが多く含まれているため、情報セキュリティへの高い意識をお持ちの方々にとっては退屈に感じられるかもしれません。しかしながら、一方では情報セキュリティにあまり詳しくない学生の方が多数おられるのも事実であり、そういったの方々には情報セキュリティ e-Learning を通じて最低限の知識を身に付けていただく必要があります。

次年度以降は、情報セキュリティ e-Learning の教材全体を一度でも受講した経験のある方には、最新のセキュリティに関する動向としてスライド10枚（所要時間10分）程度および修了テストで受講が完了するなど、できる限り皆様の負担にならないような教材提供を計画しております。

受講時期については、学生の皆様により早く受講いただきたいと考えたため、7月末という目安を設けさせていただきましたが、ご指摘の通り7月は定期試験期間ということもありますので、来年度以降はより良い時期にてご連絡するよう改善いたします。なお今年度については、7月末時点で未受講であっても各種情報サービスの利用に制限を設けるなどの措置は当分の間は行いませんが、本 e-Learning の趣旨をご理解のうえ、早期に受講いただきますよう、お願いいたします。

このたびは、貴重なご意見、ありがとうございました。